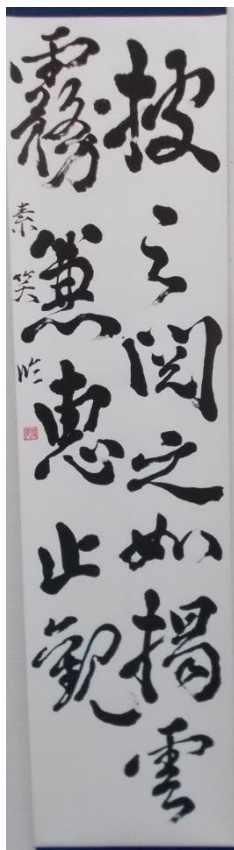
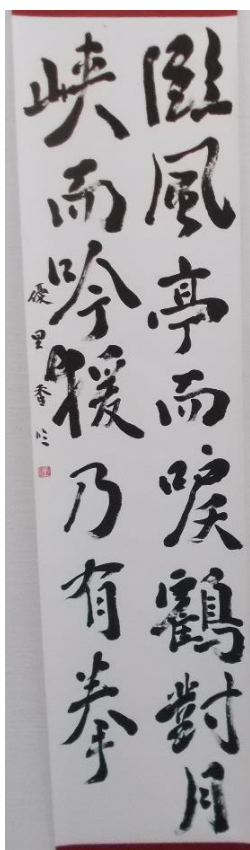
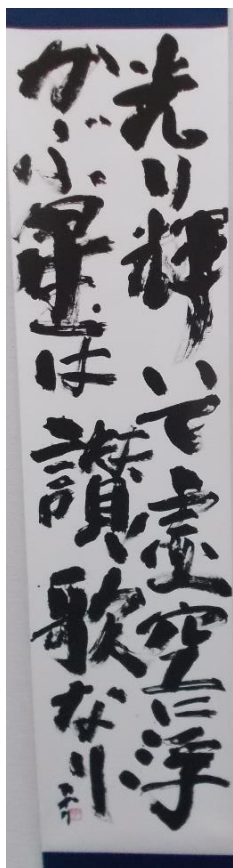
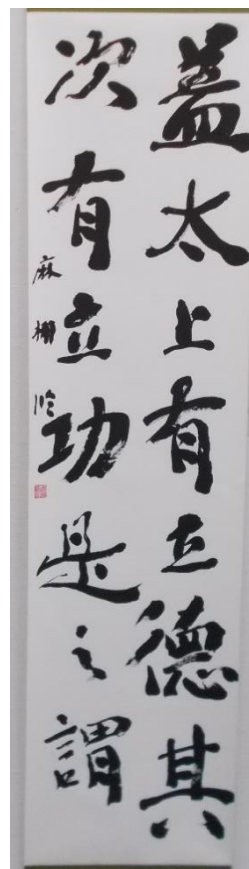
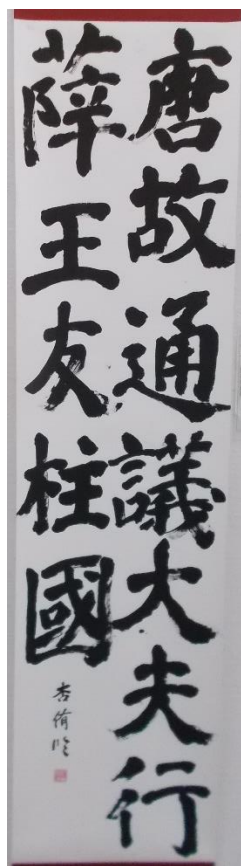
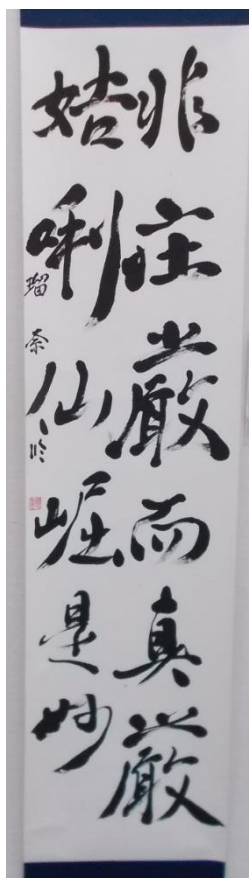
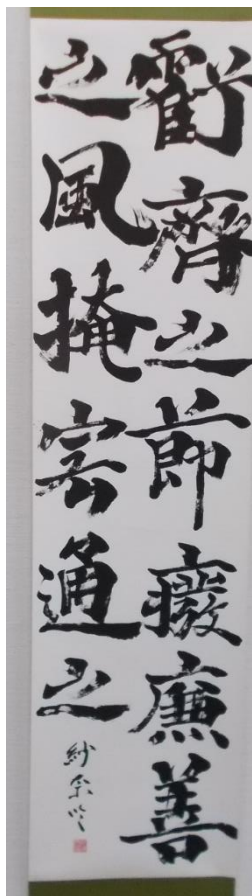


第66回高文連石狩支部書道展 紙上展覧会 3年生(1)



作田 麻椰 臨 伊都内親王願文
余白の白が利いた作品。

佐竹 奏美 臨 張猛龍碑
力強さを表現できた。

田中 杏侑 臨 顔氏家廟碑
時間のない中で仕上げた作品。

菅原 瑠奈 臨 伊都内親王願文
原帖の柔らかさを出すことに成功。

山崎 紗奈 臨 光明皇后樂毅論
手慣れた作品。

横井 素笑 臨 風信帖
リズム感を持たせ、強弱をつけた作品。

岩野 優里香 臨 枯樹賦
細い線質の中に強さを表現。

伊藤 ひかり 創作
調和のとれた漢字仮名交じりの作品。

(評：顧問 小野)